

【別表第2】

事務事業の見直し等における主なもの

行革事項名	見直し内容	節減額 (概算:千円)	室課名
事務事業の 廃止・縮小等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報システム機器の効率的運用 <p>これまで本庁各部及び各総合庁舎、単独出先機関ごとに分散設置してきた庁内LAN用サーバーについて、本庁舎及び各総合庁舎へ台数を集約化すること等により、運用保守等に係る費用を節減する。</p>	51,705	情報 政策課
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敬老祝金（88歳対象）の廃止 <p>平均寿命の延伸（本県女性：86.1歳（平成20年度））などにより、88歳時点での祝金の贈呈は本県のみとなっていること等を勘案して、88歳の高齢者に対する祝金の贈呈は廃止し、見直しに伴い生ずる財源については、緊要度の高い在宅医療・在宅福祉の充実に充てることとする。</p>	17,206	高 齢 福祉課
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県報発行業務の見直し <p>県ホームページに掲載していることから、配布先を厳選して印刷部数を削減するとともに、印刷製本を内製化することにより、経費の節減を図る。</p>	13,978	文 書 学術課
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅券発行補助業務体制の見直し <p>旅券交付件数が減少していることを踏まえ、(財)とやま国際センターに委託している旅券作成補助業務（旅券の申請受理・交付）の体制を見直すことにより、経費の節減を図る。</p>	1,470	国際・ 日本海 政策課

行革事項名	見直し内容	節減額 (概算：千円)	室課名
補助金の 廃止・縮小等	<ul style="list-style-type: none"> ・ アイドリングストップ装置導入費補助金の廃止 平成20年度より、バス、トラックのアイドリングストップ装置の自発的な導入を促進するため、バス、トラックを営業車両に持つ民間事業者に対して助成してきたが、一定の成果があったことから、今後は事業所や個人の主体的な取組みに役割を委ねることとし、補助金を廃止する。 	1,500	環境 保全課
	<ul style="list-style-type: none"> ・ モンキー犬地域導入実験事業補助金の廃止 平成20年度より、野猿等対策の一環として、鳥獣害対策地域協議会がモンキー犬（サル追い払い犬）を導入するモデル的な取組みに対して助成してきたが、モデル実施による一定の効果が確認できたことから、補助金を廃止する。 今後は、国の交付金の活用などによる総合的な鳥獣害対策の中でモンキー犬の取組みに支援する。 	1,000	農産 食品課
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県試験研究機関における競争的研究資金の獲得 従来、一般財源で実施していた研究（総合的病害虫管理による防除技術確立試験）について、国の競争的研究資金（実用技術開発事業）に応募したところ、研究内容が評価され新規採択を受けることとなった。 	1,083	農林水産 総合技術 センター (農業研)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中央病院の喫茶店、売店等の営業出店者の公募 院内営業出店希望者から広く企画提案を募り、最も優秀な提案であると評価された事業者を選定したところであり、これらの出店により、中央病院の入院・外来患者等の利用者に対して、より充実したサービスを提供する。 出店開始：平成22年4月 公募対象：喫茶店、売店、自動販売機、 テレビ付床頭台システム 		中央 病院